

GAR形 簡易分解式 フランジ一体型 水道用急速空気弁（ラクラク） 呼び径25 メンテナンスについて

1. 分解手順

最初に補修弁のレバーまたはキャップを操作して、全閉してください。

注) 補修弁が設置されていない場合、通水したまま分解作業が行えませんが注意してください。

1) 弁内の残圧を抜くために 圧抜き弁①のハンドルを回して開状態にしてください。

注) 水が勢いよく吹き出すため、周囲の安全を確認のうえ、ゆっくり開けてください。



2) ボルト②2本を約1回転緩め、カバー③を少し左に回し取り外してください。

3) ロックピン④を引きながらアームピストン⑤をO方向（左）に回し、持ち上げて取り外してください。
(アームピストン⑤と一緒にフロート弁体案内⑪が一体で外れます。)



4) アームピストン⑤からフロート弁体案内⑪を取り外し、遊動弁体⑧、フロート弁体⑩それぞれをウエス等で汚れを落とし、水で洗い流してください。

※フロート弁体案内⑪が分解途中で外れた場合は、再度アームピストン⑤を弁箱⑥に挿し込み、アームピストン⑤にフロート弁体案内⑪がセットされた状態に戻してください。

※フロート弁体案内⑪に異常がないかを調べ、亀裂等があれば交換してください。

※フロート弁体⑩にひずみ、傷、ざらつき等がある場合、止水不良、作動不良のおそれがありますので、交換してください。

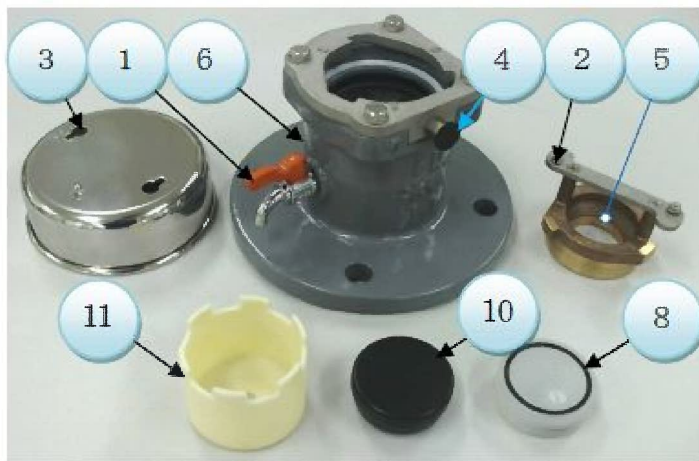
※遊動弁体⑧内の、大空気孔弁座（Oリング）⑦及び小空気孔弁座⑨の止水面、穴を清掃する際は、傷がつかないように注意してください。また、変形、摩耗、傷、ざらつき等がある場合は、遊動弁体⑧ごと交換してください。

5) アームピストン⑤をウエス等で汚れを落とし、水洗いしてください。

※アームピストン⑤の止水面に傷、変形等がある場合、止水不良のおそれがありますので交換してください。

6) 弁箱⑥内部を清掃してください。

2. 組立手順

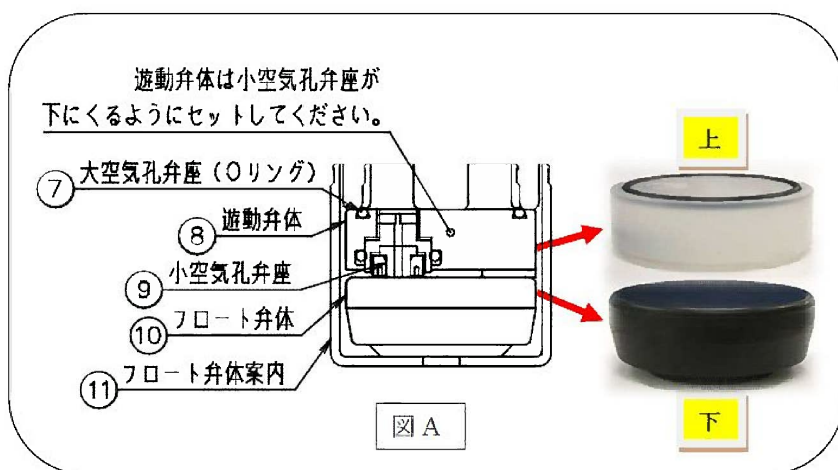


- 1) フロート弁体案内⑪に、フロート弁体⑩、遊動弁体⑧の順に静かに入れてください。
(図Aを参考に、フロート弁体⑩、遊動弁体⑧の向きに注意してください。)
- 2) フロート弁体案内⑪にフロート弁体⑩、遊動弁体⑧がセットされた状態でアームピストン⑤にはめ込んで取り付けてください。
- 3) セットしたアームピストン⑤を弁箱⑥に挿入してS方向に回し、ロックピン④がロックしたことを確認してください。

- 4) カバー③を取り付け、ボルト②2本を閉めてください。
- 5) 圧抜き弁①を全閉してください。
最後に補修弁を全開してください。

3. 漏水有無の確認

- 1) 補修弁をゆっくり回して開状態にして充水させてください。
漏水の有無を確認してください。
- 2) 漏れの有る場合は再度分解し、ゴミ付着等がないか再確認してください。



4. その他注意事項

- 1) フロート弁体⑩、アームピストン⑤の取扱いには十分に注意してください。傷や衝撃による、ひび割れ凹みは漏水の原因になります。
- 2) 小空気孔弁座⑨は非常にデリケートで小さなゴミや汚れの影響を受けて、漏水することがありますので特に丁寧に清掃してください。
- 3) 補修弁を開ける時は、水が吹き出したり、また遊動弁体⑧等に衝撃を与えない様に操作はゆっくり行ってください。(少し開け充水するのを確認しながら全開してください。)
- 4) 取扱いには十分注意してください。
部品を落としたり、地面に直接置きますと傷がついたり、欠けたりしますので注意してください。

4. オプション品の町野式口金について

- 1) 町野式口金の取り付け取り外しは、アームピストン⑤と同じ要領で行ってください。
- 2) 町野式口金装着時は、フロート弁体⑩、遊動弁体⑧、フロート弁体案内⑪を取り外した状態でご使用ください。また取り外した部品は保管してください。



本社・工場 / 〒529-1151 滋賀県彦根市楡町250番地
TEL 0749 (25) 2550(代) FAX 0749 (28) 8015